

【特定技能制度】 JASTI監査の監査機関に認定されました

国内の繊維産業について2025/4/1より、JASTI（監査要求事項）CSR監査運用が開始されます。ボーケン是人権デュー・デリジェンス推進コンソーシアムが業務支援として実施するJASTI監査のJASTI監査機関に認定されました。

JASTIとは？

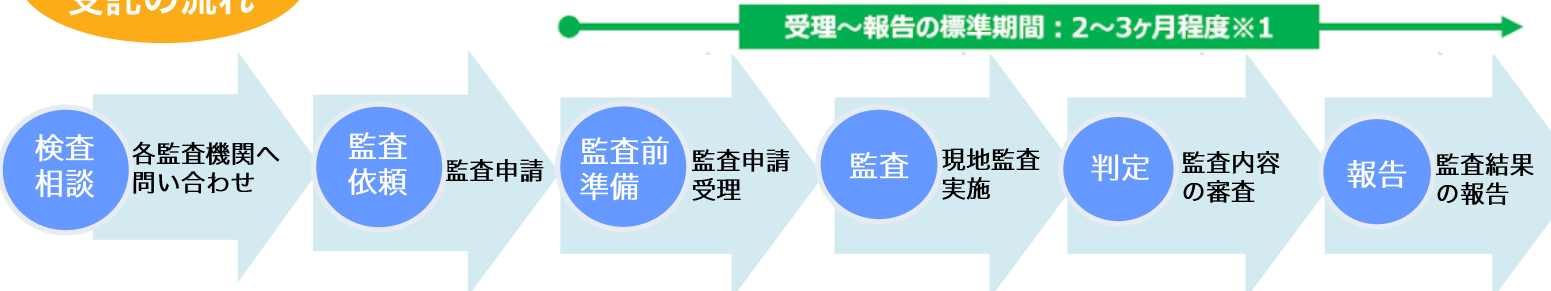
JASTI（Japanese Audit Standard for Textile Industry）とは、製造業者として、環境配慮・責任あるサプライチェーン管理といったサステナビリティへの対応が求められる中、日本の繊維業の人権取組の向上、ひいては国際競争力の強化を図るべく、繊維業の実態を踏まえ策定された「監査要求事項・評価基準」です。

出典：JASTIポータルサイト JASTIポータルサイト - 繊維産業の監査要求事項・評価基準 より

監査要求項目	区分	項目数
	強制労働	9
	児童労働	6
	差別・ハラスメント	9
	結社の自由・団体交渉権	2
	労働安全衛生	22
	雇用及び福利厚生	15
	賃金	8
	デューディリジェンス	7
	外国人労働者(技能実習生を含む)関連	6
	計	84

出典：経済産業省 検査機関コンソーシアム によるJASTI監査 運用体制について資料5 より

JASTI監査受託の流れ



出展：人権DDコンソ（略称） - JASTI監査受託の流れ より



ボーケンでは、国際的な人権基準を遵守していることを確認するために「CSR監査」を実施しています。お客様と共に品質支援をするパートナーを目指し、お客様の課題を特定し解決することをサポートし、サステナブル経営の実現が出来るように支援しています。

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

品質支援事業本部

東京 03-6863-8730
大阪 06-6577-0209



Instagramやってます！！